

# 明治乳業争議団 ニュース

発行 明治乳業争議団  
 連絡先 〒272-0015  
 千葉県市川市鬼高2-6-2  
 TEL・FAX 047-332-5698  
<http://tanisi-co.web.infoseek.co.jp/meinyu/>  
 働くルールの確立で人間性の回復を！  
 NO. 0605号(7月7日)

## 争議解決の決断と「食の安全・安心」を追及

「事前質問書」は、第一に、長期労働争議の問題。第二に、「食の安全・安心」の問題。第三に、コンプライアンスに関する問題。第四に、経営施策の問題。第五に、労働災害など生産現場の問題



総会前に訴える京都、加藤さん

明治乳業の第128期株主総会が6月29日、本社で開催されました。争議団と支援共闘会議は、今期株主総会を「長期争議全面解決への重要な節目」と位置づけ、昨年の50名に倍する組織参加を取り組むと同時に、5本柱(30数項目)の「事前質問書」を賛同株主110名の連名で提出(6月9日)し、総会での回答を求めていました。総会には、全国からの支援者も含め98名(全体で300数十名)が参加し、争議解決の決断と「食の安全・安心」を脅かす異常企業体質の改善を迫りました。

### 「事前質問書」を提出し、株主総会にも98名が参加

又、質疑に対する議事運営も極めて異常で、議長(社長)が議長発言者に「発言打ち切り」を連発して質問を妨害。発言者指名も恣意が

### まともな回答と議論を回避す 異常な総会運営に終始

また、質疑に対する議事運営も極めて異常で、議長(社長)が議長発言者に「発言打ち切り」を連発して質問を妨害。発言者指名も恣意が



総会会場退場時

また。争議団と支援共闘会議では、高裁結審を視野に今秋には全国総行動と本社前大行動(10月19日)を設定。総会後の大きな闘いで、一気に解決局面を造りだす決意で奮闘してまいります。改めて、「株主総会取り組み」に対する各位のご協力にお礼を申し上げます。



## 掲示板

**こんさ一と水の輪**  
 中国4000年の調べ&ハーモニ  
 2006年7月16日(日)  
 1時30分開場 開演2時00分

「水の輪」とは、名の通り、水に落ちた一滴がやがて大きな波紋を描いて広がっていくように、ボランティア活動の輪がより一層広がっていくことを願ったからにはほかなりません。「こんさ一と水の輪 in いちかわ」は、福祉の輪を少しでも大きく広げるお手伝いと、常日頃あまりコンサートに参加することの少ない障害者の方をお招きして、一緒によい音楽に触れることを目的としています。

4月4日急逝した明治乳業争議団二口事務局長 濱松町にある海員会館で行われ、五十余名の参加でしめやかに行われました。

「会」には二口事務局長の奥さんやその妹さんも参加される中、首都圏で闘いに関係された多くの参りします。

二口直勝さんとお別れする会  
 主催：明治乳業争議団

加者から、二口さんの功績を偲ぶお話があり、争議団一同闘いへの決意を新たにしました。また、奥さんのお話には、胸に込み上げる思いを抑えることが出来ず、思わず涙する多くの参加者がありました。ご冥福をお祈りします。

### 経済産業大臣表彰を受けている明治乳業 しかし静岡工場を覗いて見ると

工場の定例会議で労働者から「足元が滑り捻挫しそうなになった、幾度となくヒヤリ・ハットが提出されている床の段差解消して」「前から指摘されている、Eージング4号・5号の出エーシングからミックス漏れがあり、二次汚染の危険がある」等と質問。

しかし係長は、「その様な議論をする場ではない」と終了させようとしました。工場長はニヤニヤ笑っているだけでした。

そして、工場長の訓示は、「①危険な状態、箇所を見つければ、②安全は何よりも優先する、③お客様に安心安全な製品をお届けしよう」などのです。こんな無責任な態度に、労働者は怒り、行動規範を示し、「健康で幸せに貢献できる安全で魅力的な商品」「人権尊重を基本として安全で働きやすい職場を作る」これら行動憲章に工場長・係長は違反していませんかと迫りました。



東男 事務局長  
村後 山任

62年3月、茨城県の高校を卒業し、明乳石岡工場に勤める兄のすすめで市川工場へ入社。家族を通じた攻撃にも屈せず、劣悪な労働条件を改善するために、若いエネルギーを組合活動に全力投球。

22年の長期争議の闘いに貢献している。職をこなし、職場や地域で明治乳業争議支援の運動をねばり強く進めて来ている。

今年6月の争議団常任会議において二口事務局長亡き後の全国争議団事務局長に満場一致で選任されました(総会事後承認)

明るく元気に闘う争議団の象徴として、多くの争議団員から期待されています。

### 団員レポート記

明るく元気で陽気に闘う姿に職場女性から好感を持たれて職場結婚。2男1女を得る。

趣味は、旅行・登山など多彩だが、多忙で思うように出来ないのが悩み。争議解決の暁には思う存分やってみたいと本人の弁。定年を迎え60才の手習いでパソコンを独学し争議の闘いに貢献している。

合わせて、①ハサップ取得のために班長はじめ日報管理に必死なのに、主任・係長の一ヶ月以上も日報に認印がないのは何故。②製造係長は、毎日製品の風味・造形・離水チェックはやっているのか。③技術の伝承

中幹社員どうしてそんなに遅いのか、残業勤務正しく書いていますか、なぜタイムカードの打ち忘れが多いのか等々。

質問に拍手、皆そう思っているよと同感の意が示され、声を上げることが大事。早速段差の工事が入る。

